

[名称]

特許7171480

[ひと言メッセージ]

既存スライドの利活用 プレゼン作成支援システム

資料づくりもシェアリング。
社内のパワポを一括検索

このプレゼン資料、
自分でゼロから作らなくても、
社内で、もう誰か作ってるよなあー。

パワポ作成中に、他者が先行作成したパワポの検索・挿入が可能

【左フレーム】

(5)自動運転車動向(国内外)
～2020年以降のLV4に向けて開発強化～

パワポ編集フレーム

1

【右フレーム】

2

3

検索結果フレーム

自動運転のレベル	2015	2020	2025
レベル1	自動運転のレベル1は、運転者が監視する状態で、特定の状況下で自動運転が可能な状態。	自動運転のレベル1は、運転者が監視する状態で、特定の状況下で自動運転が可能な状態。	自動運転のレベル1は、運転者が監視する状態で、特定の状況下で自動運転が可能な状態。
レベル2	自動運転のレベル2は、運転者が監視する状態で、特定の状況下で自動運転が可能な状態。	自動運転のレベル2は、運転者が監視する状態で、特定の状況下で自動運転が可能な状態。	自動運転のレベル2は、運転者が監視する状態で、特定の状況下で自動運転が可能な状態。
レベル3	自動運転のレベル3は、運転者が監視する状態で、特定の状況下で自動運転が可能な状態。	自動運転のレベル3は、運転者が監視する状態で、特定の状況下で自動運転が可能な状態。	自動運転のレベル3は、運転者が監視する状態で、特定の状況下で自動運転が可能な状態。
レベル4	自動運転のレベル4は、運転者が監視する状態で、特定の状況下で自動運転が可能な状態。	自動運転のレベル4は、運転者が監視する状態で、特定の状況下で自動運転が可能な状態。	自動運転のレベル4は、運転者が監視する状態で、特定の状況下で自動運転が可能な状態。
レベル5	自動運転のレベル5は、運転者が監視する状態で、特定の状況下で自動運転が可能な状態。	自動運転のレベル5は、運転者が監視する状態で、特定の状況下で自動運転が可能な状態。	自動運転のレベル5は、運転者が監視する状態で、特定の状況下で自動運転が可能な状態。

1 「『LiDAR』についてのスライドも
作った方がいいな。誰か先行して
作ってないかなあ？」

2 「よし、検索！」

3 「お、田中さんのがよさそう
だ。使わせてもらおう！」

[特徴]

- パワポで資料を作成・編集時に、同一画面「右フレーム」で、社内の他者が先行して作成したパワポ資料を検索できる
- 「虫眼鏡」ボタンで拡大図が表示。「挿入」ボタンで該当スライドが次スライドとして挿入
- 元のデータベースの拡充は、特定フォルダに作成パワポを格納するだけ

[考えられるターゲット]

- とにかくパワポで資料をたくさん作成する職場に（コンサル系の会社、官庁など）
- 保険会社や証券会社の商品説明用資料作成に
- 学校や学習塾など教育現場、社員研修に

など

